

「ステージⅡ」への引き下げに関する鹿児島県知事メッセージ

新型コロナウイルス感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和3年10月7日

(新型コロナウイルス感染症対策室)

■ はじめに

- 県民の皆様の命を守るために、これまで長い期間にわたって、日夜献身的に貢献していただいている医療従事者の皆様方、そして、感染防止にご協力いただいている全ての関係者、県民の皆様に改めて感謝を申し上げます。
- また、感染者やその家族、治療に当たっている医療機関とその関係者、ワクチンの接種ができない方や、接種しないことを選択された方等に対する不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動を改めてお願いをいたします。
- 県民の皆様には、飲食店における営業時間短縮や酒類提供の停止など、長い間感染防止対策にご協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

■ 感染状況

- 本県の感染状況でございますが、新規感染者数は9月20日以降、1桁台で推移しており、病床使用率は10月5日時点で6.1%。重症者は0人、中等症Ⅱの患者数も6人という状況になっており、医療提供体制が逼迫している状況にはないというふうに考えております。
- 感染拡大の警戒基準の指標につきましては、9月22日以降、ステージⅢの目安を下回っております。
- シルバーウィークの影響や、まん延防止等重点措置の適用解除などに伴う、人流の増加等による影響をしばらく見る必要があると考えたことから、ステージについては、段階的に引き下げることとし、10月1日時点では「ステージⅢ」としたところでございます。
- また、その後の状況を1週間から10日間程度確認した上で、改めて「ステージⅡ」への移行を判断するというふうにしたところでございます。

■ ステージ判断

- この1週間ほどの感染状況を見ますと、感染が落ち着いておりますことから、専門家のご意見も踏まえまして、感染拡大の警戒基準における、感染状況の段階を本日をもって「ステージⅢ」から「ステージⅡ」へ移行することといたします。

■ 感染拡大警戒期間

- 一方、全国では依然として人口10万人当たりの新規感染者数が、15人を超える感染拡大地域もございます。
- また、緊急事態宣言等の解除に伴い、こうした地域との人流が増え、感染力の強いデルタ株の影響もあり、全国的にリバウンドが発生するという懸念もあります。
- 引き続き、「感染拡大警戒期間」として、県民の皆様には感染防止対策の徹底をお願いいたします。

■ 県外との往来等

- 県外との往来につきましては、引き続き、人口10万人当たりの新規感染者数が15人を超える感染拡大地域、現時点では、大阪府と沖縄県がこれに該当いたしますが、こうした地域との不要不急の往来の自粛をお願いいたします。
- また、不要不急でない場合も慎重に判断していただくようお願いいたします。
- 感染拡大地域からの不要不急の来県も引き続き、自粛をお願いいたします。

■ 今後の対策と社会経済活動との両立

- 今後の安心・安全と社会経済活動の両立に向けては、県民の皆様お一人お一人の感染防止対策の徹底に加えまして、感染防止対策についての第三者認証制度とワクチン接種の推進が重要だと考えております。

□ 第三者認証

- 飲食店の皆様におかれては、感染防止対策に取り組んで、第三者認証を取得していただくようお願いいたします。
- 県下で第三者認証取得した店舗数でございますが、次第に増えておりまして、10月5日時点で1,082店と、1,000店を超えております。

- 県民の皆様におかれましては、会食の際には、第三者認証を取得した店舗など感染防止対策を徹底している店舗を選んでいただき、少人数・短時間をご利用いただきたいと思います。
- また、会食時の会話の際にはマスクを着用し、店舗の感染防止対策に協力していただくとともに、「大声を出さない」、「体調が悪い人は参加しない」など、感染リスクを極力低下させるよう心がけてください。

□ ワクチン

- ワクチン接種につきましては、市町村及び医療関係の皆様方のご協力を得て、県内で約7割の方が第1回目の接種を終え、約6割の方が第2回目の接種を終えておりますが、若い方の接種割合はまだ1回目約6割、2回目4割にとどまっているようでございます。
- この夏の爆発的な感染拡大においては、若年層における感染者の割合が高くなっており、また、若い方でも重症化することや後遺症が残ることがありますので、希望される方は、早めのワクチン接種をお願いいたします。
- ワクチン接種につきましては、これまでも、県のホームページ等で、その効果等の周知を図ってきているところですが、正しい情報に基づいて判断されるようお願いいたします。
- ただ、ワクチンを接種しても絶対に感染しないということではありませんので、ワクチンの効果を過信することなく、引き続き感染防止に努めていただくようお願いいたします。

□ 観光需要喚起策

- 観光需要喚起策でございますが、これまで事業を一時停止しておりました県民向け観光需要喚起策「今こそ鹿児島の旅（第2弾）」は、本日から再開するとともに、予約・販売期限を10月31日から12月31日まで延長いたします。
- 県民の皆様におかれましては、密を避けるため、なるべく少人数での旅行をしていただき、「新しい旅のエチケット」を守って基本的な感染防止対策を徹底した上で、お出かけくださいますようお願いいたします。
- また現在、県民限定で販売している「かごしま旅クーポン（LINEクーポン）」につきましては、明日8日から九州圏内に販売を拡大いたします。

- 宿泊施設の皆様におかれましては、改めて感染防止対策を徹底していただくとともに、第三者認証の取得に向けて積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

■ おわりに

- 本県の感染者数はだいぶ減ってきており、全国的にも減少し、国においては、11月を目途に行動制限を緩和することも検討されているようであります。
- 他方、第6波を懸念する専門家の指摘もあり、医療提供体制をしっかりと整えるとともに、第三者認証制度の推進と、ワクチン接種の促進などに取り組むことで、感染防止対策、感染拡大をしっかりと押さえ込んで、安心・安全と社会経済活動の両立を図ることが重要であると考えております。
- 感染者数が、かつてゼロが続いた日もありました。ただ、感染者が1桁の状況から、感染拡大地域との人流の増加等により、あっという間に爆発的に感染が広がったという経験を踏まえ、また、今回の爆発的な感染拡大を忘れることなく、今後も決して気を緩めることなく、県民お一人お一人が「感染しない」、「感染させない」ということを意識し、人と人との距離の確保、マスクの着用、換気の徹底、手洗いや手指消毒など、基本的な感染防止対策の徹底に心がけていただくようお願いいたします。
- 県民の皆様方の責任ある行動が、ご自身だけでなく、大切なご家族、友人、周りの方々の健康と命を守ります。
- 感染者数が、1桁になりましたけれども、引き続き県内各地で、ポツポツと感染者が確認されております。気づかないところ、見えないところでコロナウイルスがまだ残っております。コロナウイルスは消えておりません。
- 気を緩めると、すぐに爆発的に感染が拡大する可能性があります。冬にかけて、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されております。
- 県民の皆様におかれましては、安心・安全と社会経済活動の両立に向けて、引き続き強い警戒感を維持しつつ、リバウンドを招かぬよう、引き続き感染防止の対策徹底にご協力をお願いいたします。